資料２－２

フロンティアAI時代の通信事業におけるデータの保護・セキュリティの在り方に関する検討会 事業者ヒアリングご説明資料

2026年11月19日

楽天モバイル株式会社

Rakuten Mobile

1．通信分野におけるデータ保護を巡る現状認識

論点

- ❑ 電気通信事業者が取り扱う情報を取り巻くリスクの現状
- ❑ 上記リスクへの対応状況の評価・課題

回答

フロンティアAIの登場によって攻撃側が著しく優位に立つことになった。攻撃側は以前よりはるかに短時間で攻撃を行うことが可能になっており、この課題に対応することが現時点での優先課題になっている。
フロンティアAIの登場前の状態に戻す試みとして、企業単体ではなく広い枠組みでの対策が必要。

- ➢ 当社はリスクベースの優先順位付けを採用しており、脆弱性対応の間隔を短くするなど、攻撃側の時間的な優位性を弱める対策を行っております。
  - ▪ クリティカルと思われるセキュリティ技術分野をリストアップし、リスクの見直しを行うタスクフォースの立ち上げ。
  - ▪ 現実に起きている現象、それに伴うリスク、それに対する対策等の特定。
- ➢ 当社は企業単体だけではなく産業界として何が出来るかに関して積極的に意見交換を行っております。

2．フロンティアAI時代において求められる技術面の対策の在り方

論点

- ❑ 脆弱性への対応の在り方　：フロンティアAIを踏まえた脆弱性検知・管理、リスクベースのパッチ適用等の対策
- ❑ 多層的防御の在り方　：ゼロトラストの考え方の推進、暗号化・EDR等を組み合わせた対策
- ❑ レジリエンスの在り方　：バックアップや能動的な一時停止などのサイバー攻撃を前提とした対策
- ❑ その他望ましい対策の在り方　：（大規模事業者と中小事業者における対応能力の違いを踏まえた対策・支援 等）

回答

技術的対策においてAIは既に利用されているが、中身は企業ごとに異なる。
能動的な通信の停止に関する仕組みは重要な論点。

- ➢ 当社においては、AIを利用しての脆弱性検知、ペネトレーションテスト等、複数の対策を行っております。
- ➢ 当社は、仮想化を基本としたシステムを構築しており、ゼロトラストの導入、暗号化、EDR等の対策は既に実施しております。
  - ▪ ゼロトラスト環境下でのリスクに基づいたアセスメントの強化。
- ➢ 能動的な通信の一時停止に関する仕組みは重要な論点と捉えており、業界団体（ICT-ISAC）とも緊密に連携し将来のフレームワークを見据えて取り組んでおります。

3．新たな通信エコシステムを踏まえたガバナンスの在り方

論点

- ❑ 経営ガバナンスの在り方　　：セキュリティを経営上の重要課題として位置付けた組織的対応（人材育成含む）
- ❑ 外部事業者管理の在り方　　：委託先の適切な管理、クラウド事業者等との責任の明確化
- ❑ その他望ましい対策の在り方　：（大規模事業者と中小事業者における対応能力の違いを踏まえた対策・支援 等）

回答

セキュリティは経営上の重要な課題であることは認識。
既存の仕組みが有効なのか、検討し直すことはガバナンス上有効と考える。

- ➢ 当社においては、セキュリティを最も重要な項目の一つと捉え、経営陣のリーダーシップのもと取り組んでおります。
- ➢ 当社ではルール（規定類）の策定からトレーニング、フィッシングチェックまで実施しており、必要なガバナンスを確保できるよう努めております。
- ➢ 当社は自社構築のプライベートクラウドを採用しておりますが、委託先等が発生する場合は選定から運用まで当社の厳格な規定に基づいて適切に管理を行っております。

4．包括的かつ実効的な対策を可能とする制度の在り方

論点

- ❑ 事前の能動的な対策を促す望ましい制度的対応（例：リスク管理体制の整備等）
- ❑ 事後の実効的な対応を促す望ましい制度的対応（例：関係者や業界内への適切な情報共有等）
- ❑ その他制度化に当たっての留意事項

回答

基幹製品においては、製品リリース前のAI脆弱性検査の義務付け。
もしくは認証制度を創設し、基幹インフラ事業者の認証された製品導入の制度化を推進する。
コンポーネント把握の制度化も考えられる。

- ➢ 当社ではリスク管理を含めてISMSを取得しており、着実な運用を実施しております。
- ➢ 当社はTCAやICT-ISACなど複数の業界団体に加盟しており、WG活動も積極的に行っております。
  また、CSIRTを中心に各MNOと情報交換を必要に応じて実施しており、適切な情報交換体制を維持しております。

留意事項

- ➢ サイバーセキュリティ対策の義務化の場合は粒度が重要
- ➢ 現状の枠組み（ガイドラインなど）との整合性
- ➢ サイバーセキュリティの目的

Rakuten Mobile